

包括的連携協定の取組

朝ごはん ちゃ〜んと食べよる？

「県内のファミリーマートで県民に朝食摂取を呼びかけます」

若い世代の朝食摂取の状況？

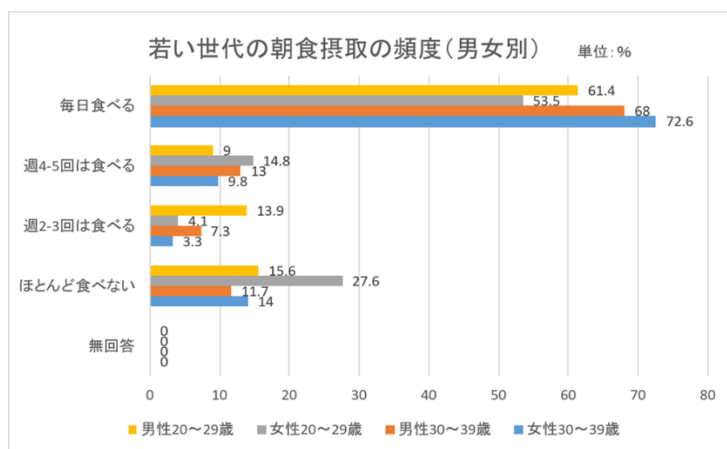
令和5年度に実施した県民健康意識調査によると、毎朝朝食を食べる県民の割合は、全体では82.8%ですが、若い世代については依然として低い状況にあります。

特に若い女性の朝食欠食率は27.6%と高くなっています。

朝食を食べない理由の第一位は、「時間が無い」ですが、その他、「準備が面倒」、「親に朝食摂取の習慣がなく、準備されていない」等があります。

朝食欠食による慢性的な栄養不足が続くことで、将来の生活習慣病の発症リスク増加が懸念されます。

様々な機会を捉えて、科学的根拠に基づいた朝食摂取のメリットや朝食欠食のデメリットについての理解を促進する必要があります。

**取組の概要？**

こうした状況を踏まえ、新生活のスタートを機に朝ごはんを食べるきっかけとしてほしいという思いから、県は、包括的連携協定を締結している株式会社ファミリーマート様および大塚製薬株式会社様と連携し、ファミリーマート店内のデジタルサイネージにより朝食摂取を呼びかける啓発動画を放映します。

通勤時やお出かけで店舗に立ち寄る際に目にとめていただき、県民の皆様の望ましい食習慣の獲得につなげていきます。

【普及啓発の内容】

県内のファミリーマート店舗内において、朝食摂取に関する啓発動画を放映するとともに、店頭にて啓発ポスターの掲示及びPOPを掲出し、来客者への呼びかけを行う。

○実施期間：令和7年4月1日（火）～14日（月）5時～10時59分

1回15秒の動画を、上記の期間内に1時間に6回放映

○実施場所：県内ファミリーマート店内のデジタルサイネージ(FamilyMartVision)



啓発動画のイメージ



広島県健康増進計画に関する
県ホームページはこちら



女性の健康づくりに関する
県ホームページはこちら

